

週休2日工事（発注者指定型）に関するQ&A

Q 1) 週休2日工事は具体的にどのような工事が対象となるのか。

A 1 次の積算基準を適用した案件が、対象工事となります。

- ・土木工事標準積算基準
- ・機械設備積算基準
- ・土地改良工事積算基準（土木工事）及び（施設機械）
- ・治山林道必携
- ・下水道用設計標準歩掛表

Q 2) 業務委託は週休2日工事の対象になるのか。

A 2 草刈業務等の業務委託は週休2日工事の対象になりません。

Q 3) 週休2日工事を達成しなかった場合にペナルティーはあるのか。

A 3 週休2日工事の実施を前提として発注しておりますが、週休2日を達成できなかった場合においても、工事成績評定での減点等のペナルティーはありません。

Q 4) 必ず土・日曜日に休まないといけないのか。

A 4 原則として土・日曜日を休日として確保し、現場を完全閉所とすることとしています。

ただし、地元条件や天候等によりやむを得ず土・日曜日に作業を行う必要が生じた場合は、事前に発注者と協議して振替日を設定することができます。

Q 5) 祝日、夏季休暇及び年末年始休暇が土・日曜日と重なった場合はどのような扱いになるのか。

A 5 通常の土・日曜日と同様に扱ってください。

Q 6) 振替日はいつでもよいか。

A 6 振替日は、作業を行う必要が生じた土・日曜日の前後2週間以内の土・日曜日以外の曜日（祝日、夏季休暇及び年末年始休暇を除く。）に設定してください。

Q 7) 降雨等による休工日を振替日に設定してもよいか。

A 7 降雨等により土・日曜日に作業を行う必要が生じた場合は、作業を行う前に発注者と協議して降雨等による休工日を振替日に設定することができます。ただし、振替日は、作業を行う土・日曜日の前後2週間以内の土・日曜日以外の曜日（祝日、夏季休暇及び年末年始休暇を除く。）に設定してください。

Q 8) 現場内における災害や事故等で土・日曜日に予定外の作業が発生した場合は、振替日を設定する必要があるのか。

A 8 受注者の責によらない事由と判断できる場合は、週休2日の対象日から除きます。従って、振替日の設定は不要です。ただし、作業が発生した事由を速やかに発注者に報告してください。

Q 9) 夏期休暇及び年末年始休暇はどのように定めるのか。

A 9 夏期休暇及び年末年始休暇は受注者が定めるものとし、「休日等取得計画表」に計画と実績を明示してください。夏期休暇及び年末年始休暇は、週休2日に含まれないため、注意をお願いします。

Q10) 週休2日の対象期間はとは何か。

A10 現場着手日（準備工事を除く。）から現場完成日（後片付を除く）までの期間とします。
なお、準備工事とは、工事開始日以降の実際の工事のための準備（現場事務所等の設置または測量をいう。）の期間のことです。
また、工場製作のみを実施している期間は週休2日工事の対象期間に含みません。

Q11) 現場完成日とは何か。

A11 現場完成日は工事目的物の施工に係る作業（工事完成検査まで設置が必要な安全施設類等の撤去や後片付けを除く。）が完了した日とします。なお、現場着手日及び現場完成日は「休日等取得計画表」に計画と実績を明示するものとし、必要に応じて発注者が現場確認を行います。

Q12) 休日の確認はどのように行うのか。

A12 「休日等取得計画・実績表」に休日の取得実績を記入し、毎月初めに発注者に提出してもらうとともに、取得実績が確認できる書類（工事日誌、出勤簿等当該現場を完全閉所したことを確認できるものに限る。）を併せて提示してもらい休日の確認を行います。

Q13) 週休2日工事の実施に伴う工期の延長は認めてくれるのか。

A13 現在の設定工期は、雨天、土・日曜日、祝日、夏期休暇及び年末年始休暇等を見込んでおり、週休2日工事の実施に伴う工期の延長は原則認められません。なお、天候の不良など受注者の責によらない事由により工期内に工事を完成することができない場合は、工事請負契約約款第19条の規定により発注者に工期の延長変更を請求することができます。

Q14) どのような場合に減額変更となるのか。

A14 あらかじめ労務費等の各経費に4週8休以上の補正係数を乗じて予定価格を算出しており、対象期間において発注者が認めた振替日を含めて、週休2日を達成（達成率100%）できなかった場合は、補正なしとして減額変更します。なお、週休2日の達成率は次の計算式で算出します。

$$\text{達成率（\%）} = \text{「休日実績の累計日数」} \div \text{「土・日曜日の累計日数」} \times 100$$

※休日実績は、休日として取得した土・日曜日の日数とする。（発注者が認めた振替日を含む。）

Q15) 工事成績評定で評価するのか。

A15 対象期間において週休2日を達成（達成率100%以上）できた場合、工事成績評定において監督員及び総括監督員の評価項目である「工程管理」で評価します。

Q16) どのような場合に工事成績評定で評価するのか。

A16 対象期間において発注者が認めた振替日を含めて、週休2日を達成（達成率100%）できた場合に、工事成績評定の「工程管理」で評価します。なお、週休2日の達成率は次の計算式で算出します。

$$\text{達成率 (\%)} = \text{「休日実績の累計日数」} \div \text{「土・日曜日の累計日数」} \times 100$$

※休日実績は、休日として取得した土・日曜日の日数とする。（発注者が認めた振替日を含む。）

Q17) 対象期間に「休日である土・日曜日の前後に計6日の開所日を有する連続した8日間の期間を1回以上含むものとする」とはどういうものか。

A17 休日である土・日曜日の前後に計6日の開所日を有する連続した8日間の期間とは、緑枠で囲んだように、開所日が6日、かつ、完全閉所した土・日曜日2日であることを指します。緑枠のような連続した8日間が対象期間に1回以上あるような計画を立て、実施してください。

月	7																															月計		累計	
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	●	●		
曜	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	計	計		
行事				始期日							現場着手日				海の日										振替日										
計画																																6	6		
実績																																6	6		
																																100.0%	100.0%		

月	8																															月計		累計	
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	●	●		
曜	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	計	計		
行事							振替日				山の日	閉所日	夏季休暇	夏季休暇	夏季休暇																現場完成日				
計画																																8	14		
実績																																8	14		
																																100.0%	100.0%		

月	9																															月計		累計	
日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	●	●		
曜	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	計	計			
行事															終期日		敬老の日														秋分の日	振替休日			
計画																																0	14		
実績																																0	14		
																																#DIV/0!	100.0%		

Q18) 開所日とは何か。

A18 開所日とは現場作業や現場事務所での事務的作業を行う日とします。なお、現場管理上必要な作業のみを行う場合は閉所日として扱います。現場管理上必要な作業とは、巡回パトロールや保守点検及びコンクリート養生等の品質確保上最低限の作業等です。

Q19) 履行証明書はどんな場合に発行するのか。

A19 週休2日を達成した上で完成検査に合格した場合のみ発行します。